

三重創生ファンタジスタ News

三重創生ファンタジスタ養成に関連した情報をお届けするニュースレターです！

COC+オリジナル授業 「三重の地場産業」を実施しました！

2月中に全4回の集中講義で、COC+オリジナル授業「三重の地場産業」を実施し、三重大学から8名、四日市大学から1名の計9名が参加しました。この授業では萬古焼、大矢知そうめん、醸造蔵、伊勢型紙について、「じばさん三重」の西浦様にコーディネートをしていただきながらそれぞれの現場を見学しました。

萬古焼については、問屋として様々な萬古焼の商品をメーカーから仕入れ、大手スーパーや海外への物流を手掛ける「佐治陶器」、独自で開発した製品を大量生産する「華月」、一つ一つすべて手仕事で急須を専門に手掛ける「陶山製陶所」を見学させていただきました。学生達も現場の空気に刺激を受け、場内を案内してくださった社長様に次々と質問をしていました。

大矢知そうめんでは知られる「カネスエ製麺所」と、300年続く味噌蔵「東海醸造」、三重県の伝統工芸品でもある「伊勢型紙」についても現場見学を行いました。試食などもさせていただき、五感で感じる授業だと参加学生から感動の声が聞こえてきました。

その後はグループワークとして、今回見学させていただいた各事業者様や地場産業について、課題発見とその解決策について、ディスカッションを行いました。

それぞれ現場で感じたことや、考えたこと、認識した問題点やアイデアについてアイスブレイクも交えながら意見を交換しあいました。授業が少人数なので、打解けるのも早く、活発に議論が進んでいました。最終的には事後学習として、それぞれが感じ考えた地場産業について、その現状のデータと課題点から解決策を練ってスライドを用いて発表を行いました。講評は「じばさん三重」の西浦様にお願いし、良かった点や欠けている視点、課題についてどのように掘り下げて考えるのかといったアドバイスを履修者一人一人にして頂きました。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/2020jiba.html>

COC+オリジナル授業 「次世代産業実践」を実施しました！



COC+オリジナル授業「次世代産業実践」の集中講義を実施しました。三重大学から12名、四日市大学から1名の計13名が参加し、鈴鹿青少年センターで集中的に航空宇宙産業をテーマに学びました。航空宇宙産業の基礎知識を学んだ後、鈴鹿工業高等専門学校の黒田教授からCADを使った設計やレーザカッターを活用した竹とんぼの製作と飛行試験を行ない、改良と実証のPDCAを回していく工程を体験しました。とくに製造業においては、研究開発と製造現場、そして市場ニーズといったそれぞれの機能を融合させていく考え方が仕事を進めていく上で重要となります。その基本サイクルについて理解を深める機会となりました。

また、三菱重工業において航空機の製造に携われた小林元名古屋大学教授を招き、講義をしていただきました。なかなか日常的には接することのない航空宇宙業界の話し、学生たちも非常に興味を示していました。

その他にも工場や研究所の現場見学を実施しました。木曾岬町の大起産業木曾岬工場では、航空部品製造の現場を見せていただき、多気町のユーグレナ藻類エネルギー研究所では最先端のバイオテクノロジーとエネルギー産業の研究室等を巡りました。

航空機産業と次世代エネルギー技術のつながりを現場で見ることによって、学生たちは多くの刺激を受け、活発な意見交換を行っていました。

参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/2020jisedai.html>

三重創生ファンタジスタクラブの活動が様々な地域で行われています



三重創生ファンタジスタクラブの部員が増え、活動が活発になり、多様化しています。今年度では、終了したプロジェクトも含めると10以上の取り組みをおこなっており、その地域は三重県の北勢から南勢まで多岐にわたりました。

また、地域からの要望で開始したプロジェクトもありますが、クラブメンバーの学生が自分たちで企画を作り、地域の問題解決に挑むプロジェクトも多く見られ、SNSのInstagramを用いた地域の隠れた魅力発信や、伊賀鉄道とその周辺の観光商業施設についての調査などアグレッシブに地方創生に取り組んでいます。

その他、過疎地の歴史あるお祭りの若手として神輿を担いだり、農家さんと苺の新商品の開発にも着手しています。来年度も新一年生を迎え更に活動が飛躍しますので、応援とご協力よろしくお願いたします。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/activities-of-students/Mie-SFC/>

みえまちキャンパスin三重短期大学が実施されました！

令和2年2月19日（水）三重短期大学にて、「みえまちキャンパスin三重短期大学」を開催しました。県内から学生等約50名が参加し、各団体が取り組む地域活動について、プレゼンテーションとパネル展示による発表が行われました。

三重創生ファンタジスタの養成は

下記の事業協働機関とともに行っています

【高等教育機関】四日市大学、四日市看護医療大学、鈴鹿医療科学大学、鈴鹿大学、三重県立看護大学、皇學館大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿大学短期大学部、高田短期大学、三重短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校

【自治体】三重県

【企業(50音順)】(株)アーリーバード、ICDAホールディングス(株)、(株)医用工学研究所、(有)オズ海島遊民くらぶ、(株)サン浦島、(有)深緑茶房、(株)ZTV、大王運輸(株)、中外医薬生産(株)、辻製油(株)、(株)ドリームエージェント、(株)中村製作所、日本土建(株)、(有)野瀬商店、橋本電子工業(株)、(株)ハツメック、速水林業、万協製菓(株)、

(株)光機械製作所、(株)百五銀行、(株)百五総合研究所、(株)ヒラマツ、扶桑工機(株)、(株)前田テクニカ、(株)マサグループ本社、三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業家同友会、三重県農業協同組合中央会、(株)三重ティーエルオー、三重テレビ放送(株)、(株)メディアサポジャパン、(一社)わくわくスイッチ

当日は、三重短期大学、皇學館大学、鈴鹿大学、三重大学から学生がそれぞれのこれまでの取り組みについて発表しました。会場では、学生のこれまでの取り組みについて、来場者や審査員からの活発な質問もあり、参加した学生たちは、互いに刺激を受けた一日となりました。

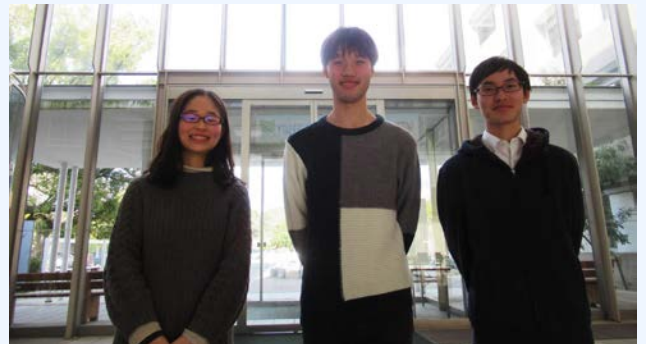
発表後は審査員から参加学生に対し、表彰が行われました。プレゼン部門の最優秀賞は三重大学の「紙芝居クエスト」、優秀賞2組は、鈴鹿大学「鈴りん探偵舎」と三重短期大学「Caféほのぼ〜の」が受賞しました。パネル部門のベストパネル賞は「Caféほのぼ〜の」となり、プレゼン部門とあわせて二冠獲得の結果となりました。



参考：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/2020.2.19mie>

三重創生ファンタジスタ エキスパート資格者が誕生！

「三重創生ファンタジスタエキスパート資格」を取得見込の学生が3名誕生しました。三重大学の人文学部4年生1名、教育学部3年生1名、医学部3年生1名でした。三重創生ファンタジスタ初のエキスパート人材として今後の活躍が期待されます。人文学部4年生の資格取得者は4月より三重県庁へ入庁し、「今後の私の働きを見ててください！」と頼もしい意気込みで新生活に挑みます。



参考（エキスパート資格紹介ページ）：<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/for-students/to-be-fantasia/expert.html>

文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」
地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの養成
国立大学法人三重大学 地域人材教育開発機構

<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/>